



スマホ決済、 はじめました。

現物貸借や文献複写の料金を、現金ではなく
スマホ決済で支払うことができるようになりました。



3つのメリット



時間短縮

領収書の発行やお釣りの
お渡しがないので、お待
たせしません。



接触機会低減

現金の受け渡しがないの
で、接触機会の低減につ
な갑니다。



お財布軽々

わざわざ小銭や千円札を
用意せずにお支払いいた
だけます。

利用の流れ

- 1 「スマホ決済で」と伝える
- 2 アプリでQRコードを読み取る
- 3 金額を入力し、画面を見せる
- 4 支払いを確定

利用できるスマホ決済サービス



PayPay

LINE

Pay

※LINE Payは附属図書館ヘルプデスクのみ

利用できる場所

- 附属図書館ヘルプデスク
- 千代田キャンパス図書室

注意事項

- ✓ スマホ決済が利用できるのは、私費（現金）でのお支払いに限ります。公費や現金以外での支払方法が指定されている場合にはご利用いただけません。
- ✓ 領収書は発行しません。領収書が必要な場合には現金でお支払いください。
- ✓ 複数の支払方法の併用（PayPayと現金、PayPayとLINE Pay等）はできません。
- ✓ 誤った金額で支払ってしまった場合、返金は可能ですが即時対応ができません。ご了承ください。
- ✓ アプリの操作方法や、各サービスの詳細に関する質問にはお答えできません。サービス提供元の利用ガイド等をご参照ください。

海水から飲み水を

ー逆浸透膜のイノベーションに挑んだ企業の歴史ー

初のオンライン開催となるブックトーク2020「海水から飲み水 ー逆浸透膜のイノベーションに挑んだ企業の歴史ー」を、12月9日(水)、Zoomミーティングにてライブ配信しました。



▲ブックトークー青島先生

講師は、本学経営管理研究科教授・イノベーション研究センター長の青島矢一先生。藤原雅俊先生との共著書『イノベーションの長期メカニズム：逆浸透膜の技術開発史』に基づき、水問題という切実な社会課題の解決につながる新技術、“逆浸透膜”の開発プロセスの歴史的分析を通じて、イノベーション活動が高い不確実性の下、長期にわたり継続されるメカニズムを明らかにする講演をしていただきました。

参加者は本学院生を中心に27名。質疑応答では、「研究開発開始時点で収益化が見通せない事業への投資をどこまで続けるか、経営陣にどのような葛藤があったかを知りたいです。」「新規事業に対する資源導入を行うには、既存事業に対するそれを抑える必要性も出てくると考えます。開発企業の3社では、当時の既存事業運営を変更していたのでしょうか。」など、熱心な質問が寄せられました。

アンケートにも、「これまで先生の研究内容を伺う機会がなかったのですが、非常に興味深く聞かせていただきました。」「青島先生のトークは、『下町ロケット』を読んでいるかのような錯覚をするくらい、とても楽しかったです。」等の感想が並び、参加者は終始先生のお話に引き込まれ、あっという間の90分でした。

ブックトークとは、講師が自らの著作をもとに講演し、参加者と交流するイベントです。
 次回のテーマや取り上げてほしい本がありましたら lib-yomocca@ad.hit-u.ac.jp へお知らせください！

高本善四郎氏助成図書コーナーで展示開催中（2020/12/1～）

♪ベートーヴェン 生誕250年 ♪武満 徹 生誕90年 ♪ジョン・レノン 生誕80年

『2020メモリアルイヤーの音楽家たち』

2020年がメモリアルイヤーである3人の音楽家に関連する図書を、1階Yomoccaコーナーで展示しています。
 展示図書の楽しみ方はいろいろ！
 どんな図書が展示されているか、ブックログをのぞいてみませんか♪

♪展示図書はブックログでも見られます

https://booklog.jp/users/hit-lib-tenji?category_id=3152388



♪自宅からアクセスできる電子ブックも紹介しています

<https://booklog.jp/users/hit-lib-tenji?tag=メモリアルイヤーの音楽家たち-電子ブック>

♪郵送貸出サービスを利用できます

詳しくはこちら→ <https://www.lib.hit-u.ac.jp/20200811/22460/>

